

児童発達支援事業所ぶりんぐ 令和5年度自己評価結果(公表)

※実数5名

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	② 職員の配置数は適切であるか	5			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			
	④ 生活空間が清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか	5			
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		PDCAサイクルとして確立できているとは言えないものの、アプリの導入、個別支援計画の形式の見直しなど、職員で話し合いながら改善されている実績があります。
	⑥ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	5			
	⑦ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	外部への評価の依頼はしていません。利用者・事業者による自己評価の結果を踏まえ、改善に努めています。
	⑨ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			学習会があり、定期的に職員向けの勉強会があります。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			主に鈴木ビネー知能検査とWISC-IVの2種類の知能検査を使っています。
	⑫ 支援計画がガイドラインの「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	5			発達支援5領域の具体的な支援内容はR6年度中にHPにて公開予定です。また、個別支援計画では5領域を含む発達支援、家族支援、地域支援を明確化しました。
	⑬ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	5			
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を設定しているか	5			
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
⑱ 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	5				

	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			該当する児童の担当者が参加できないときは事前に児童に関する情報をまとめてもらい、共有しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			
	㉓	(医療的ケアを要する子や重症心身障害のある子を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5			
	㉔	(医療的ケアを要する子や重症心身障害のある子を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5			
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	㉗	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		子ども地域生活支援会議への参加はしています。個別のケースでの助言等はありません。
	㉘	保育所や幼稚園、放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと交流する機会があるか			5	個別療育のため幼稚園や学童との交流は考えておりません。
	㉙	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
保護者への説明責任等	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		面談は行っていますが、家庭での実践のお願いまでは至らないことが多いです。
	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	㉝	児童発達支援ガイドラインと、それに基づいて作成された支援計画を示しながら、その内容について説明し、保護者から同意を得ているか	5			
	㉞	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	保護者同士のつながりや、交流の機会の必要性は感じるものの、後援できていない現状があります。可能なら保護者向け勉強会などの開催をしたいと思えます。
	㊱	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		会報はまだ定期的とは言いがたいため、次年度は頻度を高くしたいと思っています。また、アプリを通して周知します。

	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5			
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか			5	各曜日、時間ごとに通える子が決まっているため、地域住民が参加できるような行事の実施は今後も考えておりません。
非常時の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		HP上での公開ができないか検討します。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	2	3		医師の指示所ではありませんが、保護者からの説明で対応しているケースがあります。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	2	R5年度はヒヤリハットをテーマにした研修があり、その時点での事例集の共有はできましたが、更新はされていません。
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で支援計画に記載しているか	5			